

令和7年度第7回残留農薬検査の結果について（お知らせ）

11月13日に行った残留農薬検査の結果について次のとおりお知らせします。

岩手県内産野菜3種9検体について検査しました。

- 1 検査方法 「イムノアッセイ法」による簡易分析
「イムノアッセイ法」は抗原抗体反応を応用した簡易分析検査ですが、検査結果は食品衛生法に定める機器を使った検査との相関性が高く、高い有用性が認められています。（岩手県環境保健研究センター、岩手県農業研究センター：岩手県環境研センター年報3、98-101、2003より）
- 2 検査結果 残留農薬基準値を超過した青果物はありませんでした。

農薬名	青果物	産地	検体数	測定値	残留農薬基準値
殺虫剤(モスピラン)	白菜	岩手県	3	0.0ppm	0.5ppm
アセタミプリド	りんご	岩手県	3	0ppm	2ppm
殺虫剤(コテツ)	葱	岩手県	3	1ppm	3ppm
クロルフェナピル	りんご	岩手県	3	0ppm	2ppm
殺菌剤(ロブラルール)	白菜	岩手県	3	0ppm	3ppm
イプロジオン	葱	岩手県	3	0ppm	4ppm

※ 測定値は、基準値より1けた多く求め、多く求めた1けたについて四捨五入した。

担当 盛岡市中央卸売市場 業務課業務係
狄塚（いづか）（直通 019-614-1043）